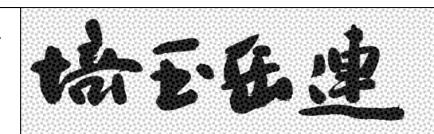
埼玉県山岳連盟 埼玉岳連報 44 号

発行者 森下健七郎

発行所 連盟事務所 天野賢一方

〒333-0823 川口市石神 179-40

編集人 岩井田正昭 発行数 1600 部





平成 25 年 1 月 26 日 平成 25 年新春懇談会

新年 巻頭言

埼玉県山岳連盟 会長 森下健七郎

新年、明けまして、おめでとうございます。

1月26日(土)15時から新参与会発足に向けて、今まで当岳連に貢献して戴いた 先輩諸氏への説明とそれに対する忌憚のない貴重なご意見を戴きました。

また、18時からは第2回目の新春懇談会を、さいたま市民会館「うらわ」で行いました。 昨年の当岳連の事業のスライドやビデオを見て振り返りながら、今年度の活動に向けて、 老若男女が一堂に会して、和やかで活発な交流・懇談が出来て、大変、意義深い会だったと 思いました。この会がさらに盛大になるよう会員の皆様方の参加を期待したいと思います。 本年も、引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

次葉に続く

前葉より

昨年の報告と今年の課題

埼玉県山岳連盟 会長 森下健七郎



≪新春の祝辞を述べる森下会長≫

昨年の総会で示した新たな課題について、昨年度 の実施状況報告と今年度の課題について、触れて置 きたいと思います。

さて、当岳連として各種事業が活発に拡大化して 行く中で、色々な新たな課題に直面し、理事会での 検討を経て幾つかの新たな提案を提示し、解決すべ く奮闘して参りました。

昨年度は「会費の値上げ」を何とか承認して戴きました。さらに「岳連カレンダーの有料販売」も何とか500部の内、残部が60部弱になり、完売まで後一歩にまでにまでに漕ぎ着ける事が出来ました。会員の皆様の「埼玉県山岳連盟を守るぞ!との思い」を強く感じました。会員の皆様方の暖かい大きなご協力に本当に心より感謝を申し上げます。

さらに、ご承認戴いた「協賛会員」の実施と取組 み、「新参与会・個人会員制度等(仮称)」の正式実 施に向けて、チームを創り協議・検討をしている所 です。

こういう流れは、この4月から「日本山岳協会が公益法人化する」事とも深く関わっており、登山界も大きく変って行かなければならない流れとも関係・連動しています。

昨年度の事業には、参加者増加させる取組ややり 繰りの工夫の中で、予算を一部返納するという事業 努力も有り、評価しています。

本年も、忌憚のないご意見による協議・運営を心掛けて行きたいと思っております。

引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。



平成 25 年 参与会·新春懇談会 報告

埼玉県山岳連盟 理事長 天野 賢一 去る1月26日(土)、さいたま市民会館「うらわ」 におきまして平成 25 年新春懇談会が開催されまし た。またそれに先立ち、同日午後三時より浦和コミ ュニティセンターにて平成 24 年度参与会も開催さ せていただきました。今回の参与会は平成25年度よ り新規に発足させていただく「参与会」のため、そ の趣旨を説明しご理解をいただく目的でお集まりい ただきました。これまでは「名前だけ」となりがち だった「参与」ですが、今後は「埼玉県山岳連盟を 支えていただく会」として、毎年「参与会」を開催 するとともに県岳連の活動により積極的に関わって いただき、助言や支援等のバックアップをいただけ ればと考えております。ご参集いただきました皆様 からは貴重なご意見もいただき、新年度に向けての よいスタートとなりました。

新春懇談会は招待者 12 名を含む 41 名の皆様の参加をいただきました。招待者は加須市副市長の角田様をはじめ、国体選手・監督のみなさんや、エベレスト登頂の大山様など華やかな顔ぶれとなり、ことに昨年天皇杯4位、皇后杯3位と好成績をあげた国体選手にはその功績をたたえ、花束を贈らせていただきました。乾杯後は和やかな雰囲気で盛り上がり、恒例のバザーでは掘り出し物をゲットした方もいたようです。映像では岳連の事業や、国体選手の活躍などが紹介され、また飯能の「阿寺」という地区に、地元の大野文雄氏が中心になって新たに開拓された岩場も紹介されました。なお開拓にかかった実費の不足分についてカンパをお願いしたところ、懇談会出席の皆様から合計 15,245 円が集まりました。ご協力ありがとうございました。

なお懇談会は名残惜しくはありましたが、定刻どおり締めをおこない散会となりました。昨年より新年会から形を変えて新春懇談会としてきましたこの会ですが、少しずつでも定着させ、皆様が御出席できるような会へとしていきたいと思います。どうぞ本年もよろしくお願い申しあげます。

※新春懇談会へのお祝いありがとうございました。

「お祝い金」

 雲取山荘
 新井 信太郎 様

 県岳連会長
 森下 健七郎 様

 ベルコンピューターシステム
 高尾 周太郎 様

 関東プロック大会少年女子監督
 岡野 次男 様

「清酒・八海山」

大宮山岳会 塩谷 壽子 様

参与会 (1月 26日:pm3~5・浦和コミニティセンター)



加藤事務局長より参与会発足の趣旨説明

参加者芳名(敬省略・順不同)

浅見 豊・名誉顧問恵流峰会田中 文男・名誉会長浦和山岳会

中田 弘 ・参 与

平沼 伸一 ・参 与 小川山の会

森下 健七郎・会 長高体連天野 賢一・理事長遠峰山岳会加藤 宮ウ・事務局長深公山兵会

加藤 富之・事務局長深谷山岳会岩井田 正昭・広報委員長川越山の会 五十雀長谷川 茂・企画委員長熊谷山岳会

塩谷 壽子 · 事務局 大宮山岳会

懇談会(1月26日:pm6~9・さいたま市民会館) 参加者芳名(敬省略・順不同)

1:角田 守良 ・加須市副市長

2: 惠 秀彦 • 遭対講習会講師

3:佐藤 豊4:竹腰 昌信国体が年男子監督

5:岡野 次男・関東ブロック大会少年女子監督

6:是永 敬一郎 ·国体少年男子選手 京北高校

7:波田 悠貴 • 国体少年男子選手春日部市立緑中

8:坂井 絢音 ・国体少年女子選手 山村学園

9:大山 光一・エベント登山隊 山学同人比企

10:小川 元章 ・登山用品店 山遊人

11:高尾 周太郎 ・山岳連盟HPベルコンピューターシステム

12: 高尾 志織 ・ 同 上

(以上 ご招待者)

13: 浅見 豊・名誉顧問恵流峰会14: 田中 文男・名誉会長浦和山岳会

15:中田 弘 ・参 与

16: 平沼 伸一 ・参 与 小川山の会

17: 森下 健七郎 · 会 長 高体連

18: 石倉 昭一 ・副会長 大宮アルパインクラブ

19:福田 靖・副会長たらっぺ山の会20:古峰 孝・副会長加須スポーツクライミングクラブ

21:柳原 政一 •元副会長 小鹿野山岳会

22: 天野 賢一 ・理事長 遠峰山岳会

23:加藤 富之 • 事務局長 深谷山岳会

24:岩崎 繁夫 ・自然保護委員長 アルパインクラブ・とだ

25: 岩井田 正昭 ・広報委員長 川越山の会 五十雀

26:長谷川 茂 ・企画委員長 熊谷山岳会

27:小高 英雄 ・熊谷アルムハイキングクラブ

28: 岩本 吉男 ・エコー山の会

29:笠原 数浩 ・彩・岳悠会

30: 秋元 淑子 ・彩・岳悠会 31: 塩谷 壽子 ・大宮山岳会

32:原 卓也 ・大宮アルパインクラブ

33: 宮崎 隆樹 ・大宮アルパインクラブ 34: 風間 進 ・浦和渓稜山岳会

35: 小茂田 利孝 · 高体連/遠峰山岳会

36:林 哲也 · 防衛医科大学校山岳同好会

37: 姫野 雅史 · 防衛医科大学校山岳同好会

38: 三ツ木 達男 ・恵流峰会39: 岩武 成秋 ・UD・A・C40: 山口 新二 ・UD・A・C

41:大熊 福太郎 ·浦和渓稜山岳会



森下会長より御祝いの花束が贈られました 左から少年女子・坂井絢音選手、少年男子・波田 悠貴選手、同・是永敬一郎選手の皆さん



天野理事長と懇談

左から天野理事長、高尾さん、林さん、姫野さん

《平成24年11月理事会報告》

11月13日(火)午後7時30分[~] 北本市中央公民館第3研修室

0 出席:森下会長・古峰副会長・天野理事長・瀬藤 副理事長兼遭対委員長・野村指導委員長・宇津木選 手強化委員長・岩崎自然保護委員長・岩井田広報委 員長・長谷川企画委員長・加藤事務局長・

石井理事(壁稜山岳会)・内田理事(新電元工業山岳部)・佐藤理事(さいたま市役所山岳部)・塩谷理事(大宮山岳会)・吉田理事(JR 大宮山の会)・小茂田理事(高体連)・岡野理事(蓮田山岳会)・岩本理事(エコー山の会)・伊藤理事(防衛医科大山岳部)・柳原理事(小鹿野山岳会)・仙波理事(槻岳友会)・増田理事(川口市登山同好会)・宮崎理事代理(大宮 AC)・山口理事(UDAC)・道浦理事(加須 SCC)・笠原理事(彩・岳悠会)・谷口(大宮岳稜会)・

1 開会挨拶(古峰副会長)

たくさんの事案があります。宜しくお願いします。

2 挨 拶(森下会長)

日々総会で決めたことを実施していますが、前回は、「カレンダー作成」に承認を頂きありがとうございました。今回、赤字にならないようご協力をお願いいたします。

3 報 告

①9/23 高体連クライミング大会 兼 中学生大会(関東クライミングの予選会) 加須市

②ぎふ清流国体 9/30-10/2

少年女子 リート 2位, ボルダリンク 2位 少年男子 リート 1位, ボルダリンク 5位 成年男子 リート 39位, ボルダリンク 36位

天皇杯 4 位,皇后杯 3 位

- ·国体応援団:森下会長、古峰副会長、天野理事長、 岩井田広報委員長、小茂田選手強化委員。
- ③10/21 平成 24 年度登攀技術講習会·
- 指導員研修会 32 名参加:飯能市天覧山
- ④10/27-28 IFSC WORLD CUP INZAI 2012 印西市
- ⑤10/27-28 第4回埼玉クライマーズミーティング
- 計 11 名 + α 参加 松木沢ウメコバ沢
- ⑥11/10 スポーツクライミング講習会③ 加須市

4 協 議

- (1) 第 14 回関東地区スポーツクライミング競技会(山梨)について(要項配布済み)
 - ·平成 24 年 11 月 25 日(日)受付 7:30
 - ・山梨県小瀬スポーツ公園 クライミング場
- ・参加資格 各都県山岳連盟において選出された 者。参加定員 64 名(各都県 8 名以内とする)
- ○選手選考は、選手強化委員会にて
- →渡邊·加藤·本間·坂井·加藤·小滝·金子·続 予備:神田
- ○監督:宇津木·森下·小茂田

- (2)後半の事業について
 - ①第25回県民総合体育大会コバートンクライミング・カップ
 - ②積雪期登山講習会・指導員研修会開催について
 - ③全国高等学校クライミング選抜選手権大会
 - (12/22-23) について
 - 9/ 日山協にて打ち合わせ 11/ 総務の打ち合わ せ 12/8 競技役員打ち合わせ
 - ④積雪期緊急避難講習会(2/23-24)について
- (3) 県岳連新春懇談会について
 - ·期日:平成25年1月26日(土)18:00~21:30
 - ・会場:さいたま市民会館「うらわ」
 - ·参加者: 県岳連役員·理事·各会代表者等·参与· 国体選手監督·協賛団体等 講演会講師他
 - ※事前に「参与会」を開催する :1月26日 (土)午後の部(15:00~17:00)

場所:浦和コミュニティセンター 第6集会室(39名)

- ·内容 昨年: バザー, 国体選手紹介, 遠征隊員紹介 協賛団体紹介 他
- ・役割分担;会場手配(天野),案内状作成発送, 出席者取り纏め 1月10日締切(天野),催し物手 配(小茂田・天野)、しおり作成(岩井田),
- ○多数の御参加を宜しくお願いいたします。
- (4) カレンダーの作成と配布について
 - ○販売価 1,000 円 別途資料
 - ○販売方法 カレンダー作成の主旨を前面に出して協 をしてもらう。末端まで徹底する。
 - ○配布方法 手渡し、郵送(有料)
 - ※11/13 理事会,12/1 海外登山報告会,自然保護 雲取山 12/8-9,冬山レスキュー,12/9 コバトンカップ等
- (5) 天覧山の岩場について 〈天野理事長〉
 - ・近況「能任寺の HP に、直接申し込みができる^゜ージを作成し、そこから手続きできるようにする。」という方法に変える旨、の変更連絡あり。
 - ·看板の設置(済み) 10月21日(日)森下会長·野村・大野 能仁寺奥様 他
- ・公表の仕方 ①鑑 ②利用のハール ③利用申込書を 揃えて各団体へ発送。HP 掲載。
- ・公表の日時未定※能仁寺のHPの受付システムが完了後。※それまでは、fax か郵送。
- (6)各種懸案事項について
- ①個人会員について
- ・既存の委員会に担当をお願いしても無理になるので、専門委員会を設置したい。
- ・指導(野村)・競技(土屋)・選手強化(宇津木)・自然保護(堀江)・海外(天野)・ジュニア(大石)・広報(岩井田)・企画(長谷川)・事務局(加藤・塩谷)

会合 12 月 18 日 (火)午後 6 時 30 分[~] 北本中央公 民館 (理事会の前)

・今ある講習会を有効に使う。→瀬藤案で検討していく。

- ②参与規定について
- ・参与代表に案を提示して意見をいただく→1月 26日(土)新春懇談会の前に実施。
 - ③協賛会員について
 - ・交渉中。ホームページのバナーについて、考えたい。
- (7) 蕨市岳連(無所属) 名義後援申請について (報告)
- ①名称:安全登山を考える集い ②目的:安全登山 の普及と啓発
- ③理由:埼玉県南の山岳会等、市外の方にも広く対象とするため
- ④日時:11月27日(火)午後7時~⑤場所:蕨市中央公民館→承認。しかし棚上げになっている県岳連加盟の話を進めること。
- (8)日本山岳会埼玉支部第7回安全登山講演会の 名義後援申請について
- ①名 称:第7回安全登山講演会
- ②目 的: 県内における遭難事例を客観的に把握すると共に、安全登山の一層の振興を図る。
- ③理 由:登山愛好家が増加する中、登山事故が 多発している現状がある。本講演を会員だけで はなく多くの登山愛好者に受講していただくことに より、広く県民の安全登山の実践に寄与で きるものと考えられる。
- ④日 時:平成25年1月26日(土)午後1時[~]
- ⑤場 所:さいたま市ときわ会館 書類 OK→承認 尚、石倉副会長が以前から関係をもち、「岳連加盟」も 検討中とのこと。
- (9) 埼玉県山岳連盟慶弔規定について →細かな規定を決めていきたい
- (10) その他
- ○理事会・常任理事会の開催日について 「上部団体・日山協常任委員会とバッティングしない 日取りを設定して欲しい」
- 5. 各部からの報告等
- ①指導委員会
- ●10/13-14 日山協平成 24 年度登攀技術に関する 指導員の教育と研修、主任検定員養成講習会 及び 上級指導員養成講習会の実施について
- 9/24 締切 野村参加 三重県鈴鹿市
- ●10/21 平成 24 年度登攀技術講習会·指導員研修会: 飯能
- ○11/24-25·12/8-9 平成 24 年度山岳指導員(スポーツ クライミング)養成講習会:山口市

☆日山協から、来年埼玉県主管で「山岳指導員(スポー ツクライミング)養成講習会」を開催して

欲しい、との依頼がある。10/26-27、11/16-17 の 4 日間。手続きは日山協。指導は県岳連。

受ける方向で進んでいる。最低開催人数 10 人を満たすため、県内で 7~8 名の受講者 (20 歳以上)を確保する必要有り。ご協力をおねがいします。

- ○1/19-20 積雪期登山講習会·指導研修会 那須
- ○2/23-24 積雪期緊急避難講習会 谷川

②競技委員会

- ●11/10 スポーツクライミング講習会③ 開催 加須市
- ●10/27-28 IFSC world cup Inzai 2012 印西市
- ○11/25 第 14 回関東地区スポーツクライミング競技会 山梨県
- ○12/9 第 25 回県民総合体育大会
- コハ゛トンクライミンク゛カッフ゜(リート゛)

加須市

○12/22-23 第3回全国全国高等学校

クライミング選抜選手権大会

加須市

- ③選手強化委員会
- ●9/19 国体結団式 埼玉会館
- ●9/30-10/2 第 67 回ぎふ清流国体 岐阜市文化センター・金公園
- ※参加選手・監督 ※結果は報告の通り

【成年男子】監督:佐藤豊(アルテリア)選手:安田和義(安田工務店)杉卓洋(東京農工大学)

【少年男子】監督: 竹腰昌信(a&d)選手: 是永敬一郎 (京北高校)波田悠貴(春日部緑中)

【少年女子】監督:門間希美(埼玉県庁)選手:尾上彩(武南高校)坂井絢音(山村学園)

※応援:森下会長、古峰副会長、天野理事長、小茂田 強化委員、岩井田広報委員長

●10/27-28IFSC world cup Inzai 2012 開催印西市 ○11/15 国体埼玉選手団解団式·表彰式

- ○11/20 県体協競技別強化対策会議
- 天野・竹腰・宇津木 スポーツ総合センター
- ○11/25 第 14 回関東地区スポーツクライミング競技会 山梨県
- ○12/9 第 25 回県民総合体育大会
- コハ゛トンクライミンク゛カッフ゜(リート゛)
 - 加須市
- ○12/22-23 第3回全国全国高等学校
- クライミング選抜選手権大会
- 加須市
- ④ 遭難対策委員会
- ●9/29-30 オーハーナイト・テントフォーラム

(気楽に楽しくちょっぴり体験型安全登山教室) 主催:日本山岳レスキュー協議会

(一般 37 名、計 50 名ほど参加) 秩父・長瀞

- ○12/8-9 平成 24 年度冬山遭難防止研修·講習会 (8 日悳秀彦先生/9 日飯田県警遭対副隊長) 県活
- ○1/19-20 積雪期登山講習会・指導研修会 那須
- ○2/23-24 積雪期緊急避難講習会 谷川
- ★埼玉県警「登山は自己責任!―遭難しないための 山登り安全ガイド―」パンフレット発行
- ⑤自然保護委員会
 - ●11/7 清掃登山協力願い訪問 コカコーラ株式会社
 - ●11/12 清掃登山・秩父夏休み親子自然観察教室

- のお礼訪問 秩父市役所
- ○11/17 自然保護指導員研修会·公開講演
- 石倉他7名参加 東京・大塚ラパスホール
- ○12/2-4 関東ブロック自然保護交流会
- 30 人位参加予定 三峰「岳人の家」
- ○12/8-9 自然観察会・冬の雲取山 (要項配布済み)
- ⑥海外登山委員会
- ●例会 11月 6日(火) 大宮
- ○12/1·土 14:00~さいたま市会館うらわ 「海外登山報告会 2012」開催。

※南北からのエベレスト登頂報告、インド:ストックカンリ峰登頂、高所障害について

- ○12/11 日山協・海外登山女性懇談会 19 時 ポリセン
- ○h25 2/16-17 日山協·海外登山技術研究会
- ※海登研 50 年の総括 八王子大学セミナーハウス

⑦ジュニア委員会

- ●9/23 高体連クライミング大会 兼 中学生大会(関東クライミングの予選会) 加須市
- ●11/4-5 高体連西部地区新人大会 二子山·焼山·武川岳
- ○12/22-23 第3回全国全国高等学校クライミング選抜選手権大会 加須市
- ⑧広報委員会
- ●10/中旬 第 43 号発行(国体特集!!)
- ○ぎふ清流国体の記録写真を CD にした。販売
- ⑨企画委員会
- ○2017 年 海抜 2017m の雲取山のイベントを開きたい。 ⑩事務局
- ○埼玉県体育協会からのお願い等・今年/-ト PC と プリンターの配布あり。以後、県体協からの連絡はメールか HP からのダウンロードを基本とする旨、通知あり。岳連もメール、dl の方向でやっていきたい!!
- ○大分県岳連・伊藤亨「雲上の国チベット 6000m 級未踏 峰の宝庫登山隊と秘境の旅 | 2013 年計画書
- ○会員証の追加発行 随時受付,連絡下さい。
- (1) その他
- ★山の日制定について(6月第1日曜日) 10/3 関係 団体が集まり、山のネットワーク会議が開催された。
- ★平成25年4月1日から「公益社団法人日本山岳協会」→ 認可されました。
- ★山岳保険・来年度の保険料は今年度と同じで変更なし。・コースの名称変更あり。・山岳登攀→登山・軽登山→ハイキング
- ★山岳切手 平成 25 年 2 月 22 日「日本の山岳シリーズ 第 2 集 | 両神山: 発行
- ★阿寺の岩場(飯能)の現状 中根穂高氏、宮崎秀夫 氏も参加して、ボルト 12 ヶ所設置。
- 5.9~5.12b まで7本のルート、トップロープなら今は登れる。 毎週火・水で作業中(森下)
- 6. 閉会挨拶(古峰副会長)

【平成24年12月常任理事会(第4回)報告】

12月18日(火)午後7時30分[~] 北本市中央公民館第3研修室

0 出 席:森下会長・古峰副会長・天野理事長・土屋 競技委員長・鈴木海外登山委員長・大石ジュニア委員 長・岩井田広報委員長・長谷川企画委員長・加藤事 務局長・塩谷事務局員

欠 席: 石倉副会長・福田副会長・瀬藤副理事長 兼遭対委員長・野村指導委員長・宇津木選手強化委 員長・岩崎自然保護委員長・

オブバーザー:石井理事(壁稜山岳会)

- 1 開会挨拶(古峰副会長)
- 2 挨 拶 (森下会長)
- 3 報 告
- ①11/15 国体埼玉県選手団解団式・表彰式(少年男子は優勝者を代表して表彰を受ける) 森下会長・天野理事長・竹腰国体監督・尾上選手・坂井選手・波田選手・宇津木選手強化委員長 埼玉会 館
- ②11/25 第 14 回関東地区スポーツクライミング競技会計 63 名参加 山梨
- ·選手:渡邊7位·加藤·本間·坂井2位· 加藤8位·小滝·金子9位·続 予備:神田
 - ・監督:宇津木・森下・小茂田
- ③11/27 蕨市岳連(無所属)「安全登山を考える 集い」田中名誉会長・天野他約 70 名 蕨市中央公民館
- ④12/1 海外登山報告会 2012 -高峰登山の世界 へ-20 名参加さいたま市民会館うらわ
- ⑤12/2-4 関東ブロック自然保護交流会
- 27 名参加 三峰「岳人の家」
- ⑥12/8-9 平成 24 年度冬山遭難防止研修・講習会のべ 52 名参加、8 日: 悳秀彦先生 講師 9 日: 飯田県警遭対副隊長 講師 県活
- ⑦12/8-9 自然観察会・冬の雲取山 雲取山荘 12/9 第 25 回県民総合体育大会コバトン・リート カラ イミング カップ 加須市民体育館、82 名参加

4 協議

- (1)第3回全国高等学校選抜クライミング選手権大会 (12/22-23)について
 - (2) 平成 24 年度参与会(1/26) 開催について
- ·期日:1月26日(土)午後の部(15:00~17:00)
- ・場所:浦和コミュニティセンター
- ・内容昨年同様バザーを開催する。
- (3) 平成 25 年埼玉県岳連新春懇談会について
- ·期日:平成 25 年 1 月 26 日(土) 18:00~21:30
- ・会場:さいたま市民会館「うらわ」
- ·参加者:県岳連役員,理事,各会代表者等,参与, 国体選手監督,協賛団体等 講演会講師他

- ·内容 昨年:バザー,国体選手紹介,遠征隊員紹介、協賛団体紹介 他
- ・役割分担;会場手配(天野),案内状作成発送 12月10日まで(加藤)→19日に変更

出席者取り纏め1月15日締切(天野),催し物手配(小茂田・天野),しおり作成(岩井田)、看板(加藤)、名簿(天野)

(4)個人会員について

今後の予定 1月15日 実行委員会開催

- ・大宮 必ず出席してください。
- (5) 関東地区山岳連盟総会(2/2) について
 - ·期日:平成25年2月2日(土)午後2時~
 - ·会場:東京海員会館
 - ·参加費:15,000 円
- ·参加者:森下会長·石倉副会長·天野理事長·長谷 川企画委員長·田中名誉会長
 - ・議案事項 特になし
- (6)「彩の国プラチナキッズ・競技団体体験教室」(1/5・
- 12) について
- ・期日:平成25年1月5日(土)と12日 (土)10:00~12:00の2回
- ·会場:加須市民体育館
- ・参加者:彩の国プラチナキッズ登録者で
- ・クライミング希望者 11 名
 - ·役員:指導講師 補助 他

※12/21 現在希望者 1/5=31 名 1/12=24 名 県体協より 1/5 鈴木征 1/12 古川修 参加

- (7)(社団)埼玉県体育協会協賛会員について
- ・協賛団体1名/協賛者(個人)2名を推薦。
- (8) 埼玉県山岳連盟慶弔規定について
- (9) 協賛会員のホームページ・バナーについて
- ・サイズ・/金額/掲載期間 等、参考資料を見て、 御意見をください。
- (10) カレンダーの販売状況について
- ○12/18 現在 残約 70 部。年内は販売。
- (11) 飯能市天覧山の岩場の使用について
- ・能任寺の HP のシステムは、ルールと申請用紙のダウンロードが可能。公表の日時1月
- ・公表の方法 ①鑑②利用のルール③利用申込の方法を揃えて各団体へ発送。HP 掲載。
- (12) 平成24年度日山協表彰の推薦について・今年は該当者無し。
- (13) 平成24年埼玉県体育功労賞の推薦について(14)その他
- ○理事会・常任理事会の開催日について 「日山協常任委員会とバッティングしない日取り→毎 月第2週の水曜日は?
- ○2/16 日山協ジュニア委員会にて、秩父親子自然観察会のことを発表してほしい。
- →OK 自然保護 or 企画で。長谷川が調整。

5. 各部からの報告等

- ①指導委員会
- ●11/24-25·12/8-9 平成 24 年度山岳指導員 (スポ-ツクライミング)養成講習会 山口市 ☆25 年埼玉県主管で「山岳指導員(スポ-ツクライミング)養成講習会」を開催。

日程は、10/26-27、11/16-17 の 4 日間。手続きは日山協。指導は県岳連。

最低開催人数 10 人を満たすため、県内で 7⁸ 名 の受講者(20 歳以上)を確保したい。

- ○1/19-20 積雪期登山講習会指導研修会 那須
- ○2/23-24 積雪期緊急避難講習会 谷川
- ②競技委員会
- ●11/25 第 14 回関東地区スポーツクライミング競技会 山梨県
- ●12/9 第 25 回県民総合体育大会コバトンクライミング カップ(リード) 加須市
- ○12/22-23 第3回全国全国高等学校クライミング 選抜選手権大会 加須市
- ○2/2-3 競技委員会プロック別研修会神奈川県立山岳スポーツセンター
- ③選手強化委員会
- ●11/15 国体埼玉選手団解団式・表彰式 (少年男子は表彰)森下会長・天野理事長・竹腰国体 監督・尾上選手・坂井選手・波田選手・宇津木選手強 化委員長 埼玉会館
- ●11/20 県体協競技別強化対策会議 天野・竹腰・宇津木 スポーツ総合センター
- ●11/25 第 14 回関東地区スポーツクライミング競技会 山梨県
- ●12/9 第 25 回県民総合体育大会コバトンクライミング カップ(リード) 加須市
- ○12/22-23 第 3 回全国全国高等学校クライミング選抜選手権大会 加須市
- ④遭難対策委員会
- ●12/8-9 平成 24 年度冬山遭難防止研修·講習会(8 日悳秀彦先生/9 日飯田県警遭対副隊長)県活
- ○1/19-20 積雪期登山講習会 指導研修会那須
- ○2/23-24 積雪期緊急避難講習会 谷川
- ○1/25[~] 日山協遭対あり→HP にて 立山⑤自然保護委員会
- ●11/17 自然保護指導員研修会·公開講演 石倉他 7 名参加 東京·大塚ラパスホール
- ●12/2-4 関東プロック自然保護交流会 三峰「岳人の家」
- ●12/8-9 自然観察会·冬の雲取山 雲取山荘 ⑥海外登山委員会
- ●12/1「海外登山報告会 2012―高所登山の世界へ―」 さいたま市会館「うらわ」
- ●12/11 日山協·海外登山女性懇談会

加藤・烏・鈴木 (百) オリンピックセンター ○2/5 委員会

O2/16-17 日山協・海外登山技術研究会※海登研 50 年の総括 八王子セミナーハウス⑦ジュニア委員会

- ●11/27 高体連冬山机上講習 講師:竹内洋岳
- ○12/22-23 第 3 回全国全国高等学校クライミ
- ング選抜選手権大会 加須市
 - ○1/26-28 高体連指導者講習会 八ヶ岳
 - ○2/9-12 新人大会 安達太良山
- ⑧広報委員会
- ●11/15 第 3 回日本山岳遺産サミット・岩井田、風間、 大山 東京・恵比寿ガーデンルーム
- ○1/末 44 号の発行 2月配布予定
- ⑨企画委員会
- ●12/12 会議(来年度の予定→親子自然教室は 8/9-11 の予定)
- ○10/25 県の森林祭とタイアップ(自然保護委員会?) ○2017 年の雲取の日をアピールしたい(関東地区山 岳連盟総会 他)

10事務局

○2/2-3 競技委員会プロック別研修会の県内受付をしています。連絡下さい。

○会員証の追加発行 随時受付してます。連絡下さい。

6. 閉会挨拶(古峰副会長)

・長時間にわたるご審議ありがとうございました。 次回、新春懇談会でお会いしましょう。

_~~~~~~~~~~~~~

≪第3回 日本山岳遺産サミット≫

2012/11/25 恵比寿ガーデンルーム



認定証授与式

左から川崎副会長、野口健、「京北自然」川崎海山、「ユウバリ」秦野公彦、「七時雨」駒田一彦、田中文男、西本武志、関本会長のみなさん (敬称略)、

3回目となる日本山岳遺産サミットが東京・恵比寿ガーデ ンルームにて開催、第1部は基金の活動報告、今年度の 遺産認定地の発表を行い北海道・夕張岳「ユウバリコザクラの会」、岩手県・七時雨山「七時雨ロマンの会」、広島県・臥龍山「芸北自然保護レインジャー」の3地域が遺産認定、支援団体として日本山岳遺産基金・関本会長(山と渓谷社・社長)から認定証が送られた、第2部では野口健氏が「富士山から日本を変える」の表題で特別講演を行い参加者250名近い会場を沸かせました。岳連関係者は、田中名誉会長がアドバイザリーボードによる講評を行い、風間進、大山光一、岩井田正昭が一般参加しました。

記:広報·岩井田正昭

【コバトンリードクライミングカップ2012】

平成 24 年度 第 25 回県民総合体育大会 加須市民体育館内 国体クライミングウォール リザルト 2012/12/9



[リード ミドル] 総合成績

1位(県体1位) :加藤 悠生 ロッククラフト川越

2位(県体2位):古谷 孝久 TMGC

3位(県体 3 位): 小滝 岳人 Base Camp

[リード ビギナー] 総合成績

1位(県体1位):中村 颯人 ロッククラフト川越

2位(県体 2位) :長谷川大晴 JSCC 3位(県体 3位) :青木 将人 KSCC

[リード ジュニア] 総合成績

1位(県体1位):森 秋彩 スポーレクライミング・ジム

2位 :西田 朱李 千葉県

3位 : 曽我 綾乃 PUMP1/PJCC

7位(県体 2 位) : 鶴 隼斗 埼玉 7位(県体 3 位) : 矢島 立樹 埼玉

[トップロープ 一般] 総合成績

1 位 :磯前 京香 茨城モンキース 2 位(県体 1 位) :森田 貴紀 久喜工業県体 3 位(県体 2 位) :土佐憲士郎 久喜工業県体

4位(県体3位):安立 昌代 ビナ

[トップロープ キッズ] 総合成績

1位(県体1位):佐藤 純 ロッククラフト川越

2位(県体2位):須見 真絢 埼玉

3位(県体 3 位):三木 流沙 Base Camp

《平成 24 年度 冬山遭難防止研修・講習会開催》 遭難対策委員会

12月8日~9日: 県民活動総合センター

冬山シーズンを前に冬山遭難防止の講習会を 2 日間に渡り開催、今回から一般参加枠を拡げて公募したところ講習会は「一般 6 名+会員 41 名」合計 47 名の参加者があった。同時に行われた指導員研修に(無名山塾)松本善行、鈴木百合子、(川越山の会)岩井田正昭が研修参加。《無名山塾》岩崎元郎さんが受講、参加戴きました。



実 技 応急処置のシュミレーション



講 演 遭難事案の説明 飯田副隊長

初日 (8 日) は悳秀彦・講師による[救急医療] 実技とプロジェクターを併用しての講義があり、2 班に分けた応急処置のシュシレーション実技が予定を延長して行われた。翌日 (9 日) 午前中は瀬藤委員長の指導によりクラス別(縦走クラスは搬送)、(クライミング・クラスはロープ・ワーク)講習を行った。午後からは埼玉県警山岳救助隊・飯田副隊長の埼玉県内における山岳遭難事故の内、特異な事案はどのような事故原因なのかを解説。

講義終了後は屋外の階段を利用して寒空の下全員で 搬送の実技を行い夕刻6時頃終了、解散しました。

記:広報·岩井田正昭

【投稿】 積雪期登山講習会に参加して

防衛医大一年 中嶋 玉恵

今回、私は雪山登山の基本について学ぶ、積雪期 登山講習会に初めて参加させていただきました。

雪山が初めてという以前に私は登山が初めてだったので、講習会の講師の先生方、参加者の皆様に大変お世話になりました。お世話になった皆様に先ずは御礼申し上げます。

さて、最初から振り返ってみると、朝6時に防衛 医大を出発、高速道路を経由して那須へ。栃木県に 入ると公道も雪に覆われ、普段とは違う景色にわく わくしてきた。「大丸温泉ニューおおたか」に到着 し、概要 説明の後、いよいよ講習開始。まずは装具 のつけ方。雪山歩行で最も重要なものとしてアイゼ ンのつけ方を練習した。分厚いミトンでは装着でき なかったので、インナーの手袋で装着するのだが、 凍傷の危険を回避するため素早くつけなければなら ない。これがなかなか難しく、私は相当時間がかか った。これについては入山前に練習しておいたほう が絶対によいと思った。

アイゼンを付けた歩行法を学んだ後、ピッケルを使っての滑落停止法、そして二日目にはロープを用いた自己脱出法と滑落者の引き上げ方なども教わった。雪山では美しい景色と共に常に危険と隣りあわせであるということを知った。

夜には他の山岳会からの受講者の方々と夕食を共にし、親睦を深め合うことができ、山岳の知識はもちろん、私よりもずっと年上の方たちから、深くてためになるお話をたくさん聞くことができて、とても有意義な時間だった。源泉掛け流しの名湯は格別なおまけでした。雪景色を眺めながらの、少々硫黄の香りがたちのぼる露天風呂は最高。

この講習会は、少しでも雪山に興味ある人にはぜ ひお勧めする、というか、必須だと思う。



登山講習会に参加の皆さん 写真提供・防衛医大 伊藤理事

第3回全国高等学校選抜クライミング選手権大会

リザルト

平成 24 年 12 月 22 日~23 日 加須市民体育館クライミングウォール

個人男子 (1位~8位)

1 島谷 尚季 :千葉•幕張総合 2 野村 真一郎 :茨城·東洋大牛久 3 :鳥取•中央育英 高田 知尭 4 是永 敬一郎 :東京·京北 5 村井 隆一 ∶千葉∙船橋東 6 飯田 譲 :千葉·市立船橋 7 清水 裕登 :大阪・汎愛 8 古畑 和音 :埼玉•越谷東

個人女子 (1位~8位)

廣重 幸紀 :福井•武生 1 2 竹内 彩佳 :千葉•渋谷幕張 3 五月女 美元 :栃木•宇都宮白楊 :山梨·山梨英和 4 安田 あとり 5 飯田 あづみ :千葉•幕張総合 6 三浦 絵里菜 :宮城•東北 蔭谷 柚佳 7 :山口・新南陽 義村 萌 8 :三重·津東

学校別·男子 (1位~6位)

- 1 鳥取県 中央育英
- 2 静岡県 浜松日体
- 3 大分県 竹田
- 4 北海道 遠軽
- 5 千葉県 幕張総合
- 6 佐賀県 佐賀工業

学校別·女子 (1位~6位)

- 1 栃木県 宇都宮白楊
- 2 山口県 新南陽
- 3 宮城県 東北
- 4 長崎県 大村
- 5 静岡県 富士宮西
- 6 千葉県 幕張総合



男子表彰式 右端 8 位入賞:古畑和音選手 (詳細は埼玉岳連HPを参照ください)

《専門委員会・計画》25年2月~25年4月》

事 務 局

2/12: 理事会・北本3/12: 常任理事会・北本

4/7 : (仮称)個人会員設立総会: 北本

4/14 : 評議員総会・北本

指導委員会

2/23-24 : 積雪期緊急避難講習会/谷川岳山麓

競技委員会

2/2-3 : 競技委員会ブロック別研修会/神奈川

選手強化委員会 遭難対策委員会

2/23-24 : (指導委員会と合同)

自然保護委員会 海外登山委員

2/5 : 例 会 大宮

2/16-17 : 日山協・海登研・八王子

4/6 : 委員総会 大宮

ジュニア委員会

2/9-12 : 新人大会 安達太良山

広報委員会

2//初旬 : 広報誌『44 号』発行

3/中 : 編集会議

企画委員会

『編集後書』 年あけて なにやらやはり 独り言

昨一年間は正月の新年会を懇談会に変更して多数 参加を目的に開催、岳連会費値上げ、身分証の発行、 ルンゲーの販売、事業拡大(企画委員会他による親子 自然教室開催等)、協賛会社への広告収入アプローチ、(仮 称)個人会員制度の立上、参与会開催、等々すべて 県岳連の運営費用捻出のために行われたと言っても 過言ではないと思います。残念なことに各種事業に 対応するべくスタッフが絶対不足、一部の方に大変重い 責をお願いしている現状は余り知られていないと思 います。何か出来ることをするボランティア精神も限度あ り、特定の人になるべく負担かからぬように会員同 志の配慮が必要と思いました。

是非、講習会、研修会等参加の節は情報をお寄せ 戴けると助かります、アルパインの情報も是非お寄せ下 さい。今回も防衛医大の会員から感想文と写真の投 稿戴きました。有難うございました。

広報 @miwaida



埼玉岳連HP http://saitama-mf.com/